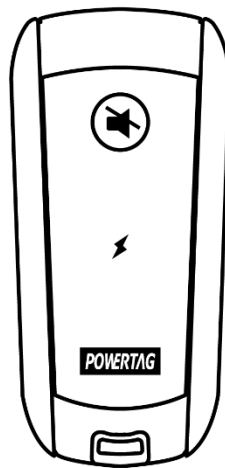


# Tag32 (ブザー & 警報キャンセル機能搭載タグ)

取扱説明書1.0.1



作業者接近検知「ヒヤリハンターver2以降」で使用できます。

※本書に掲載されている内容は、2020年3月のものです。本書の内容は製品の仕様も含め、改良のため予告なく変更することがあります。

**MATRIX**

株式会社マトリックス  
<https://matrix-inc.co.jp/>

## 目次

安全上のご注意 .....	3
各部の名称・仕様 .....	5
動作モード .....	6
電池交換 .....	7
ヘルメットに装着 .....	8
更新履歴 .....	10

## 適用法規則

### 1. RoHS指令

本製品はRoHS指令(DIRECTIVE 2002/95/EC OF THE EUROPEAN PARLIAMENT AND OF THE COUNCIL of 27 January 2003 on the restriction of the use of certain hazardous substances in electrical and electronic equipment)に適合します。



### 2. 電波法

本製品は総務省令電波法施行規則第六条第4項第2号(1)(一)に定められた312MHzを超え315.25MHz以下の周波数に該当するものであり、この技術基準が適合することが認証された、免許を必要としない無線設備「特定小電力無線局」である。




# 安全上のご注意

人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および、物的損害の可能性がります。

お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

 気をつけていただく内容です。
 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

## 免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 警告



### 本製品を改造・分解しない

破損・故障の原因になります。



### 本製品を無理やり開けない

防水機能の低下・破損・故障の原因になります。



### 激しい衝撃を加えない











破損・故障の原因になります。



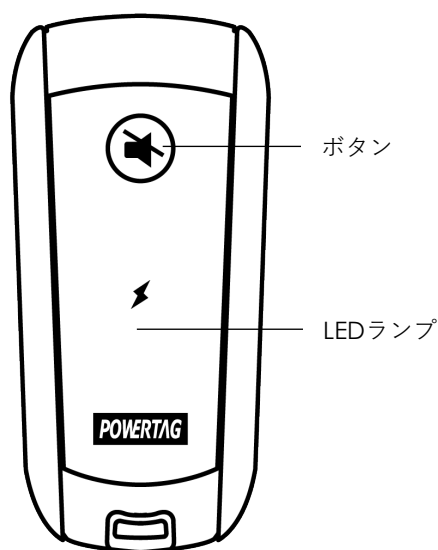
### お子様の手の届く所に保管しない

小さなお子様を食べたり、飲み込んだりしないように、手の届かない所に保管して事故が起これぬようにしてください。また、使用済みの電池にもご注意ください。

 **注意**

	<b>水などの液体の中に入れてない</b> 本製品は防水処理を施していますが、完全防水ではありません。
	<b>強酸や強アルカリ性の水分がある環境下で使用しない</b> 破損・故障の原因になりますので、水以外の液体（アルコール・薬品）での洗浄は行わないでください。
	<b>電子機器の付近に置かない</b> 本製品をテレビ、パソコン、ACアダプタなどの高周波ノイズが出る電子機器の付近に置かないでください。また、電子機器より1m以上離して保管してください。内部電池を消耗させ、寿命を低下させる原因となります。
	<b>マトリックス製品の近くに置かない</b> 本製品を置くときは、マトリックス製品で使用している AC アダプタ、タグチェッカー、およびトリガーユニットや配線ケーブルより 1m 以上離してください。内部電池を消耗させ、寿命を低下させる原因となります。
	<b>マグネットや、金属製のものの近くに置かない</b> 本製品を使用する際、マグネットや金属製のものから可能な限り離すようにしてください。通信距離が著しく低下します。目安として 5cm 以上離してください。
	<b>トリガー磁界に長時間滞留しない</b> 本製品はトリガー磁界を検知するとタグデータを発信します。本製品をトリガー磁界に長時間滞留させないでください。内部電池を消耗させ、寿命を低下させる原因となります。
	<b>皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め医師の診断を受ける</b> 長期間、地肌に直接触れ続けると、お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などを生じることがあります。
	<b>設置・保管場所を確認する</b> 以下の場所での使用や保管は避けてください。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 直射日光のあたる場所</li><li>● 高温多湿の場所</li><li>● 急激に温度変化する可能性のある場所</li><li>● 振動の激しい場所や埃の多い場所</li><li>● 静電気を帯びやすい場所</li><li>● 高周波ノイズが出る電子機器が 1m 以内にある場所</li><li>● 腐食性、可燃性のガスが発生する場所</li></ul>
	<b>本製品のお手入れ</b> 乾いた柔らかい布でお手入れを行ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、固く絞ってふき取りしてください。また、仕上げに乾いた布で残った水分を取り除いてください。 ※薬品、アルカリ剤、溶剤に触れると劣化または破壊する恐れがあります。
	<b>タグに識別シール等を貼る場合</b> タグを識別するためにシール等を貼る場合、なるべく紙製のものをご使用ください。シールの素材（特に金属蒸着）によっては、タグの送信信号強度を低下させる恐れがあります。

## 各部の名称・仕様



## 仕様

型番	MXAT-SL-32
受信感度	高感度
トリガー検出指向性	3軸方向
送信周波数	315MHz帯
送信信号強度	EIRP 55 $\mu$ W 以下
送信信号発信間隔	ランダム (内部発信テーブル)
送信信号出力時間	約1.2mSec.
電源	CR2032 $\times$ 1 (220mAh 3V)
電池寿命	最長3年※1
ブザー音量 (参考値)	10cm離して75dBA程度
動作温度範囲	-10 $^{\circ}$ C ~ +50 $^{\circ}$ C
ケース材質	ABS (黒色) TPE (青色)
防水性	IP65相当
外形寸法	(W)90mm $\times$ (H)15.7mm $\times$ (D)44.2mm※最大幅
質量	約 38g

※1

23 $^{\circ}$ Cの環境下で、1日1分間のブザー鳴動を条件とする計算値です。使用条件、環境条件により大きく変化します。

# 動作モード

## 通常モード

- トリガー磁界検出時に送信（ヒヤリハンターで警報）
- トリガー磁界検出時にブザー鳴動

## 電池チェックモード

トリガー磁界外で短くボタン押下された時に電池残量確認を行います。

【01】

- 電池残量OK：約1秒間LEDランプが点灯
- 電池残量NG：約1秒間LEDランプが早い点滅

ボタン押下中は送信しません。ヒヤリハンターで検知されず警報されませんのでご注意ください。

【01】

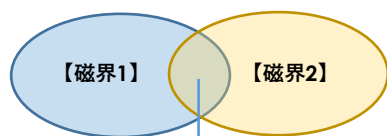
タグチェッカーよりも時期的に早くNG判定されます。

## キャンセルモード

単一のトリガー磁界内で2秒以上ボタン押下された時にキャンセルモードになります。

- 送信停止（ヒヤリハンターの警報停止）
- ブザー鳴動停止

ボタン押下時に複数のトリガー磁界を検知した場合、キャンセルモードになりませんのでご注意ください。（下図）



【キャンセルモードにならないエリア】

※キャンセルユニット(キャビン)を使用している場合もキャンセルモードになりません。

以下の条件で通常モードに戻ります。

- キャンセルモード中に2秒以上ボタン押下
- トリガー磁界から出て数秒後

ボタン押下中は送信しません。ヒヤリハンターで検知されず警報されませんのでご注意ください。

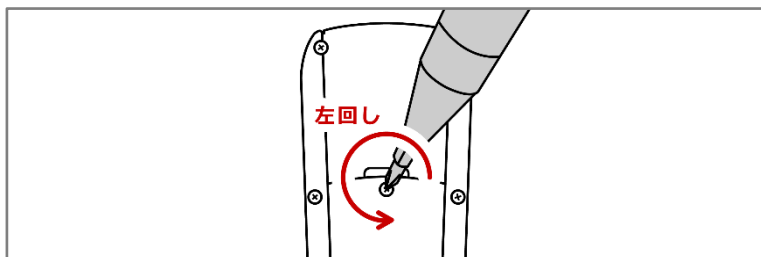
【ボタン押下時の動作】

- キャンセルモード遷移時
  - ・ ブザー2回鳴動
  - ・ LEDランプ3回点灯
- キャンセルモード継続時
  - ・ LEDランプゆっくり点滅
- キャンセルモード遷移失敗時
  - ・ ブザー5回鳴動
  - ・ LEDランプ5回点灯

# 電池交換

## 1.電池カバーの取り外し

本体裏面の電池カバーのネジを、プラスドライバー(+ #0)で外します。【01】

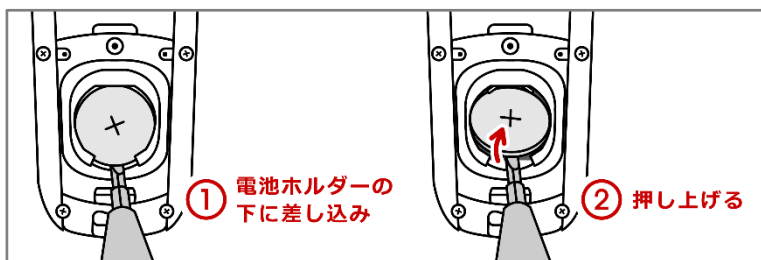


【01】

精密ドライバーを使うとネジをなめる恐れがあります。

## 2.電池の取り出し

細くて折れにくい棒で、電池を取り出します。【02】



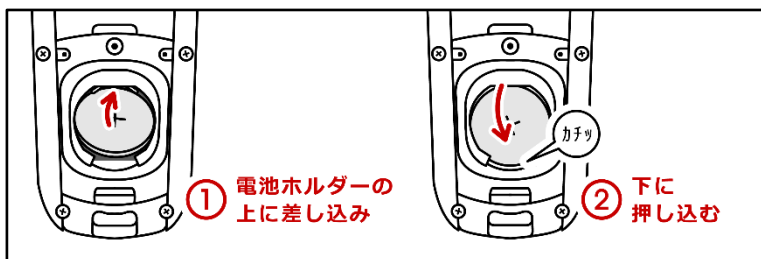
【02】

基板を傷つけないようにご注意ください。電池は飛び出すことがありますので、ご注意ください。

使用済み電池の廃棄方法は、それぞれの市区町村の指導に従ってください。

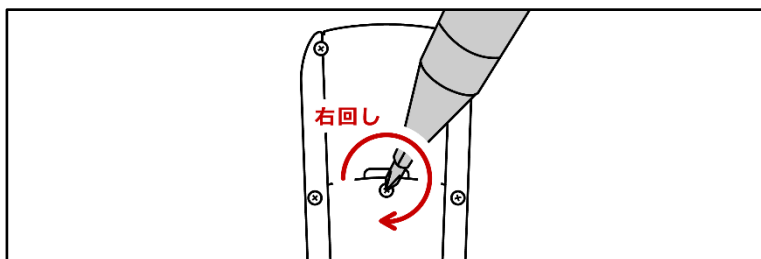
## 3.電池の装着

新しい電池を装着します。



## 3.電池カバーの取り付け

ネジをなめないようにゆっくり取り付けます。【03】



【03】

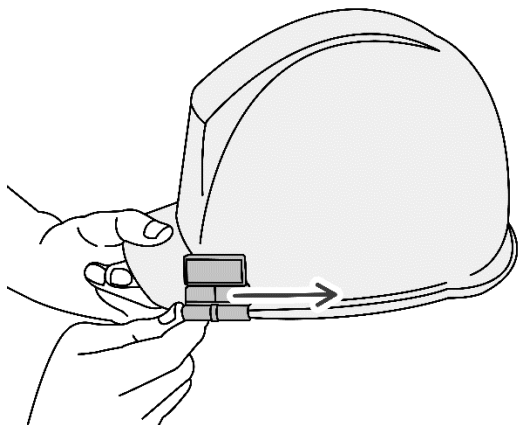
電池カバーのOリングにゴミ・ほこりが付いている場合は、出来るだけ取り除いてください。

# ヘルメットに装着

## ヘルメットアタッチメント T-3011 (またはS-3012)を使用する場合

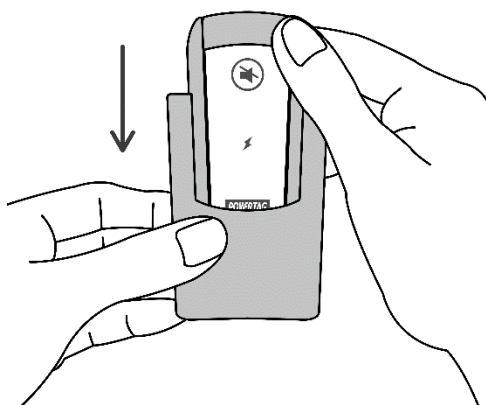
### 1. ヘルメットアタッチメントを装着

スライドするようにしてアタッチメントを装着します。

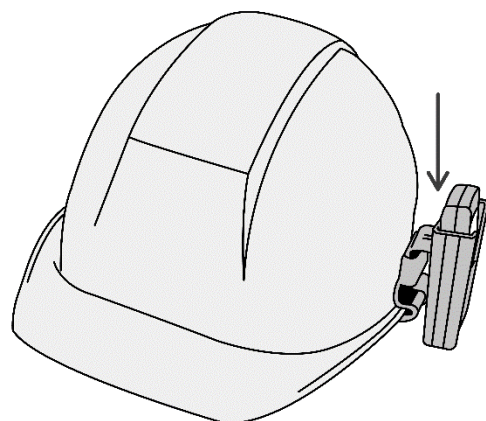


### 2. タグホルダーにTag32を収納

Tag32を押し込んで収納します。



### 3. タグホルダーをヘルメットアタッチメントに装着

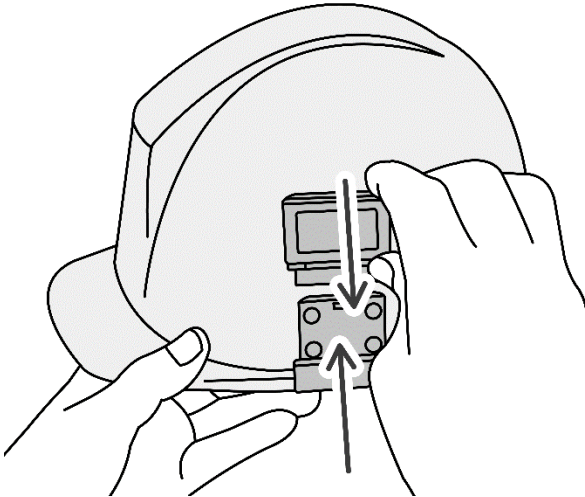




## ヘルメットアタッチメント OK-3013を使用する場

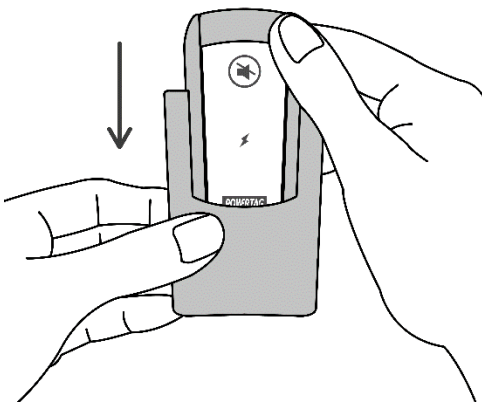
### 1.ヘルメットアタッチメントを装着

下から土台を押さえながら、上からアタッチメントを装着します。

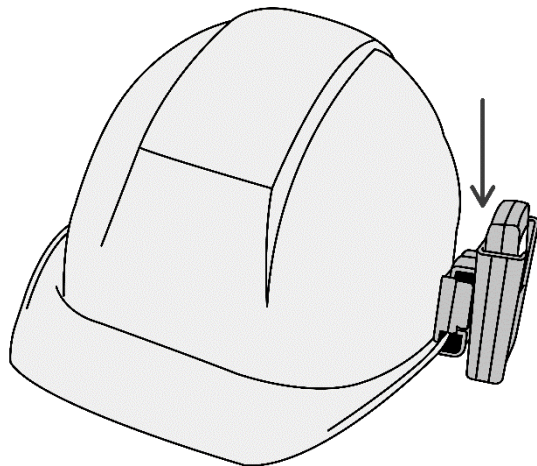


### 2. タグホルダーにTag32を収納

Tag32を押し込んで収納します。



### 3. タグホルダーをヘルメットアタッチメントに装着



## 更新履歴

更新日付	バージョン	内容
2019.8.29	1.0.0	発行
2020.3.24	1.0.1	<ul style="list-style-type: none"><li>● 音量の参考値を追加</li><li>● キャンセルモードの説明を追加</li></ul>